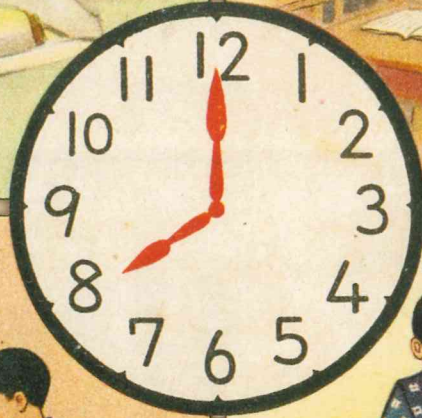


企画展

# 教科書でたどる

## 仙台の教育文化

江戸・明治から現代へ



10



11



12

2022年4/29(金・祝)~7/3(日)

【開館時間】午前9:00~午後4:45(入館は午後4:15まで)

【休館日】毎週月曜日(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く)・毎月第4木曜日

【入館料】一般・大学生 240円(190円) 高校生 180円(140円)

小・中学生 120円(90円)

※( )は30名以上の団体料金 ※「どこでもパスポート」を提示の小・中学生は無料です。

※仙台市内にお住まいで65歳以上の方は無料です。

公益財団法人 仙台市市民文化事業団

仙台市歴史民俗資料館

Sendai City Museum of History and Folklore

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-7(榴岡公園内)

電話 022-295-3956/FAX 022-257-6401

E-mail: folkmuse@deluxe.ocn.ne.jp

ホームページ: <https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/>

企画展

# 教科書でたどる 仙台の教育文化 ～江戸・明治から現代～

2022年4/29(金・祝)～7/3(日)

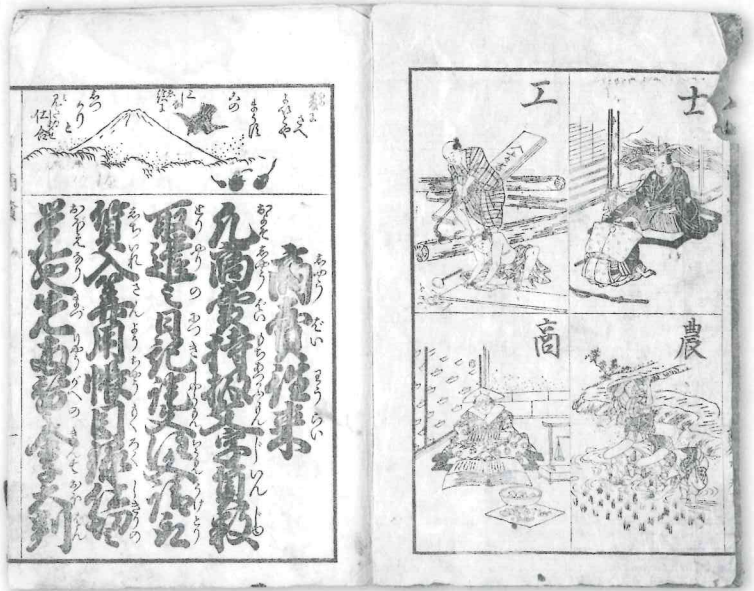
教科書とは学校で教科の学習に用いる図書のことです。日本の教科書の歴史は古く古代までさかのぼることができますが、現在の教科書は今から150年前の明治5年(1872)「学制」に基づいて定められたものが始まりだといわれています。企画展では仙台藩時代の武士の教育や庶民の教育における四書五経、往来物などの教科書、また近代の新しい教科書の出現から戦時下の教科書、そして戦後すぐの墨塗り教科書と暫定的な教科書、さらには現代の教科書など、およそ200年にわたる教科書と教育文化の関連資料を紹介し、仙台地方における学びの文化の移り変わりとその意義を考えます。

※表紙は昭和10年(1935)『尋常小学算術・第1学年児童用上』の26頁をもとにデザインしたものです。



明治前期  
『宮城県翻刻・  
小学讀本 卷1』  
(近代の教科書)

安政7年(1860)  
『商売往来』  
(江戸時代の往来物)



昭和8年(1933)『小学国語讀本 卷1』  
(戦前・昭和初めの教科書)



## 関連行事のご案内

### 展示解説

●日時/5月14日(土)・28日(土) 11:00～、14:00～

### 体験

「昔の教科書を見てみよう、さわってみよう」

●日時/6月11日(土)・25日(土) ●10:00～15:00

### 講座

「教科書でたどる仙台の教育文化」

●日時/7月3日(日) 13:30～15:00 ●講師/当館学芸員

※いずれの講座・行事も参加自由(ただし入館料はかかります)、会場は仙台市歴史民俗資料館

## 交通案内

- JR 仙石線「榴ヶ岡駅」下車徒歩約7分
- 徒歩 仙台駅東口から徒歩約20分
- バス 仙台駅西口青葉通り三井住友信託銀行前付近  
市営バス50番・51番乗場から乗車、「原町1丁目」  
下車、徒歩約7分
- 地下鉄 東西線「宮城野通」駅下車徒歩約17分

※自家用車でご来館の方は公園駐車場(50台・有料)等をご利用下さい。



## 次回特別展

「仙台の夏のくらし・  
秋のくらし」